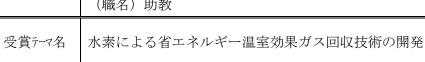
受賞者の声(公開)

氏名	町田	洋	
受賞時所属	(所属)	名古屋大学	
	(職名)	助教	
現所属	(所属)	名古屋大学	
	(職名)	助教	
亚带	1. 丰)。		



受賞テーマにおける研究活動の現況

本研究は、温室効果ガスである二酸化炭素の排出削減のための技術である。工場などの排ガスか ら二酸化炭素を回収し、再生可能エネルギー由来の水素と反応させ燃料や化成品として再利用す るプロセスを CCU (Carbon Dioxide Capture and Utilization) と呼び、カーボンニュートラル の技術として注目されている。その際の二酸化炭素を回収する際に水素を直接再生工程に注入す ることで、二酸化炭素の回収エネルギーを削減する。現在、実際の二酸化炭素回収設備の小型器 を実験室に設置し、模擬排ガスから水素を利用した二酸化炭素回収の連続試験を実施し、実際に 駆動することが確認された。

今後における研究活動の展望

今後は、産学連携を強化し、まずは中小規模の二酸化炭素排出源への適用からスタートし、その 後のスケールアップに継続していきたい。また、二酸化炭素をより効率的に回収できる材料の研 究も継続し、さらなる省エネルギー化に挑戦続けていきたい。

受賞後の反響・各賞の受賞等

- ・企業からの問い合わせ、連携打診
- ・総務省「異能ベーションプログラム」への採択

わかしゃち奨励賞への期待

産業が強い愛知県での賞実績は大変ありがたく、今後も持続可能な社会創造に向けた未来的な研 究テーマが受賞されることを期待しています。